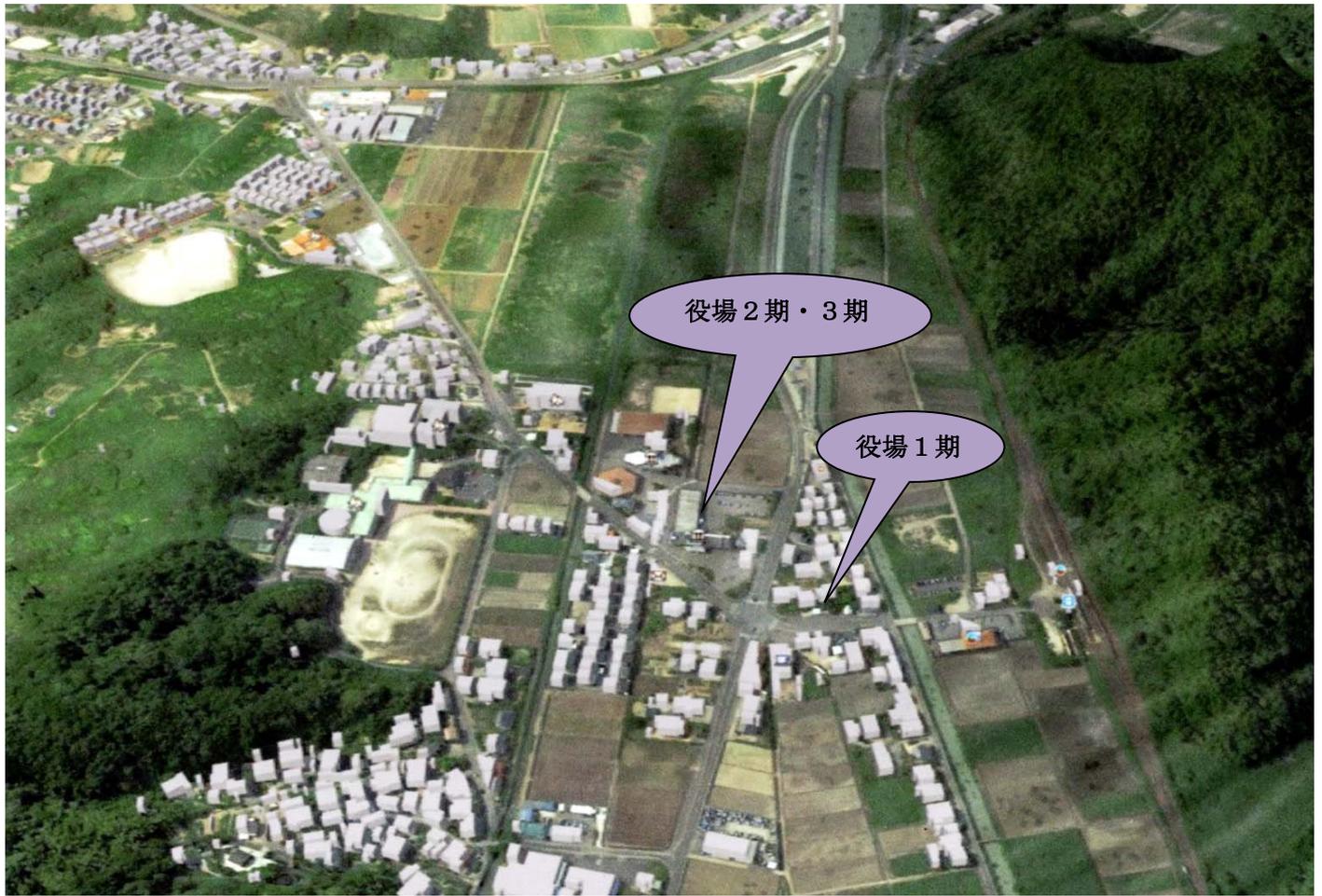


福部の文化発展を築いた行政施設の歴史

縄文時代 弥生時代 古墳時代 飛鳥時代 奈良時代 平安時代 鎌倉時代 室町時代 江戸時代 明治時代 大正・明治・昭和時代

役場（支所）の歩み



福部役場の歩み

役場 1期



昭和4年（1929年）
福部村役場建設

場所：福部駅に向かう道で「しおみ橋」の手前左側に建っていました

この写真は昭和34年（1959年）伊勢湾台風の被害で福部駅一帯が浸水したため、玄関先に消毒用の石灰を積んでいる

役場 2 期



昭和44年（1969年）7月19日現在の福部総合支所の場所に福部村庁舎として新築移転

場所：現在の福部駅

玄関周りは当時地盤沈下もなく、玄関にはほとんど段差がありません

役場 2 期の
浸水被害



昭和51年（1976年）9月10日台風17号の浸水被害



役場の事務所が床上浸水で掃除をする職員



昭和54年（1979年）10月19日台風の影響で駅前全体が浸水被害が発生

福部駅付近一帯が浸水したため、台風などの大雨や長雨で度々塩見川が氾濫して浸水被害が発生した

役場3期



令和元年（2019年）に改築バリアフリー化されて2階へのエレベーターも設置されました